

18年度・後期 受講生募集

本授業は、京都大学で学んできた新進気鋭の若手研究者が、各自の研究内容に即して人文学の基礎的な考え方についてリレー形式で講義を行うものです。

現代の日本社会では民主主義の基本的な理念として自由意志が尊重されます。しかし、自由なはずの生活に数えきれないほどの「べき」や「でなければならない」が存在し、私たちを振り回しています。合理性に基づき形成される社会では、ある種の規範性が生じますが、そうした規範性は権威化されるにつれて不合理と結びつきます。このような社会のあり方を私たちはどのように考えればよいのか、そのような問いに直面した時、規範性の原点に立ち戻る必要があります。

そこで本授業では、社会的な規範によって権威づけられた対象、制度といった、いわゆる「エラそう」なものに着目し、規範性にまつわる諸問題を倫理学、心理学、宗教学、社会学、言語哲学などの多様な切り口から紐解いていきます。異なる分野の講義を連続的に受講する中で、人文学的な観点から社会を考える面白さを学びながら、日常的な悩みや諸問題を論理的に分析する方法を習得してもらうことが本授業の目的です。

各回の授業では、グループディスカッションなどアクティヴ・ラーニングを活用します。議論を経て答えを導き出す経験を積み、学術的な論文執筆の方法に触れることによって、知識を実践的に活用する能力も養ってもらいます。

スケジュール

- 9.27 インTRODクション (松田)
- 10.4 メディアと規範 (マシマ)
- 10.11 & 18 研究参加の倫理 (菅原)
- 10.25 & 11.1 心的時間旅行の比較認知科学 (別役)
- 11.8 & 15 日本における宗教 (長岡)
- 11.29 & 12.6 エスニシティの社会学
～在日朝鮮人を事例に～ (孫・片田)
- 12.13 & 12.20 規範性と哲学 (白川)
- 12.27 & 1.10 論文の書き方 (ギョーム)
- 1.17 まとめ (全員)

担当講師

| | |
|------------------|------------|
| 京都大学 文学研究科 教授 | 松田 素二 |
| 京都大学 文学研究科 研修員 | トジラカーン・マシマ |
| 大阪大学 文学研究科 非常勤講師 | 菅原 裕輝 |
| 京都大学 文学研究科 非常勤講師 | 別役 透 |
| 京都産業大学 非常勤講師 | 長岡 徹郎 |
| 京都大学 文学研究科 非常勤講師 | 孫・片田 晶 |
| 京都大学 文学研究科 非常勤講師 | 白川 晋太郎 |
| 京都大学 文学研究科 非常勤講師 | ラドミラル・ギョーム |

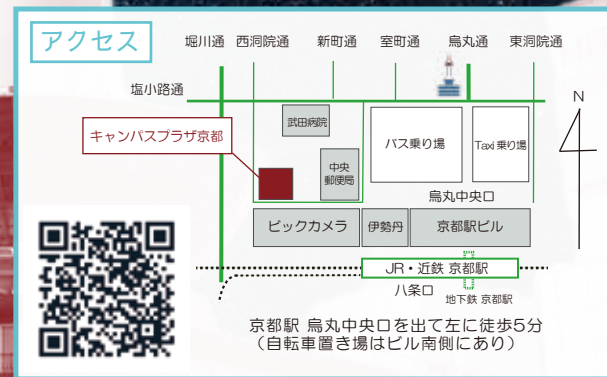
「エラそう」なものを疑おう!
 社会の不合理を考える
 異分野コミュニケーション

2018. 9.27 ~ 2019. 1.17
 木曜 16:20 ~ 17:50
 @ キャンパスプラザ京都

履修登録期間: 9月中下旬 (詳しくは所属大学の教務課まで)
 定員: 30名 (先着順)

単位互換制度・出願手続の詳細は以下のURL or 右下QRコードより
http://www.consortium.or.jp/special/tani_gokan/index.php
 過去の講義については以下のURLより
<http://www.highedu.kyoto-u.ac.jp/prefd/literature/consortium/index.html>

京都大学提供 単位互換科目
京都で学ぶ
人文学



大学コンソーシアム京都・プラザ推奨科目 (単位互換・後期開講) テーマH「現代社会を学ぶ」
 提供 京都大学文学部 後援 京都大学高等教育研究開発推進センター